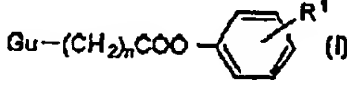
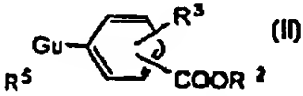
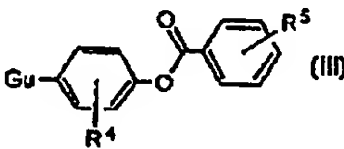
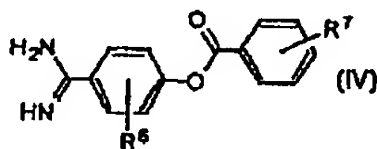
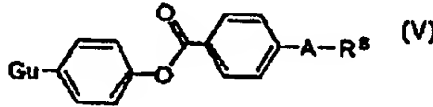
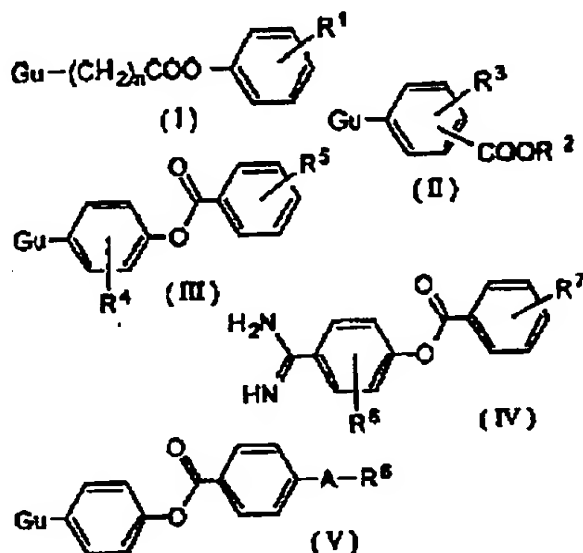




<p>(51) 国際特許分類 C07C 257/18, 279/14, 279/18, 311/16, C07D 295/14, A61K 31/215, 31/24, 31/245, 31/27, 31/40, 31/445</p>	<p>A1</p>	<p>(11) 国際公開番号 WO97/37969</p> <p>(43) 国際公開日 1997年10月16日(16.10.97)</p>
<p>(21) 国際出願番号 PCT/JP97/01215</p> <p>(22) 国際出願日 1997年4月9日(09.04.97)</p> <p>(30) 優先権データ 特願平8/113159 1996年4月10日(10.04.96) JP</p> <p>(71) 出願人 (米国を除くすべての指定国について) 小野薬品工業株式会社 (ONO PHARMACEUTICAL CO., LTD.)[JP/JP] 〒541 大阪府大阪市中央区道修町2丁目1番5号 Osaka, (JP)</p> <p>(72) 発明者; および (75) 発明者/出願人 (米国についてのみ) 木戸 博(KIDO, Hiroshi)[JP/JP] 〒770 徳島県徳島市東吉野町3丁目11番地の10 Tokushima, (JP) 中井久郎(NAKAI, Hisao)[JP/JP] 〒618 大阪府三島郡島本町桜井3-1-1 小野薬品工業株式会社 水無瀬総合研究所内 Osaka, (JP)</p> <p>(74) 代理人 弁理士 大家邦久, 外(OHIE, Kunihisa et al.) 〒103 東京都中央区日本橋人形町2丁目2番6号 堀口第2ビル7 階 大家特許事務所 Tokyo, (JP)</p>		<p>(81) 指定国 JP, KR, US, 欧州特許 (AT, BE, CH, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE).</p> <p>添付公開書類 国際調査報告書</p>
<p>(54)Title: TRYPTASE INHIBITOR AND NOVEL GUANIDINO DERIVATIVES</p> <p>(54)発明の名称 トリプターゼ阻害剤および新規なグアニジノ誘導体</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>(I)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(II)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(III)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>(IV)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(V)</p> </div> </div> <p>(57) Abstract</p> <p>A tryptase inhibitor comprising as the active ingredient at least one member selected from among guanidinoaliphatic acid derivatives of general formula (I), guanidinobenzoic acid derivatives of general formula (II), guanidinophenol derivatives of general formula (III) and amidinophenol derivatives of general formula (IV); and novel guanidinophenol derivatives of general formula (V) (in the formulae, Gu is guanidino).</p>		

(57) 要約

式(I)のグアニジノ脂肪酸誘導体、式(II)のグアニジノ安息香酸誘導体、式(III)のグアニジノフェノール誘導体、式(IV)のアミジノフェノール誘導体等から選ばれる1種以上を有効成分とするトリプターゼ阻害剤、並びに式(V)の新規なグアニジノフェノール誘導体(式中、Guはグアニジノ基を表す。)。



参考情報

PCTに基づいて公開される国際出版のパンフレット第一頁に記載されたPCT加盟国を特定するために使用されるコード

AL	アルバニア	ES	スペイン	LR	リベリア	SG	シンガポール
AM	アルメニア	FJ	フィジー	LS	レソト	SI	スロベニア
AT	オーストリア	FR	フランス	LT	リトアニア	SK	スロバキア共和国
AU	オーストラリア	GB	イギリス	LU	ルクセンブルグ	SL	シエラレオネ
AZ	アゼルバイジャン	GE	グルジア	LV	ラトヴィア	SN	セネガル
BA	ボスニア・ヘルツェゴビナ	GH	ガーナ	MC	モナコ	SZ	スワジランド
BB	バルバドス	GM	ガンビア	MD	モルドヴァ共和国	TD	チャド
BE	ベルギー	GN	ギニア	MG	マダガスカル	TG	トーゴ
BF	ブルキナ・ファソ	GR	ギリシャ	MK	マケドニア共和国	TJ	タジキスタン
BG	ブルガリア	DE	ドイツ	ML	マリ	TM	トルクメニスタン
BJ	ベナン	IE	アイルランド	MR	モーリタニア	TR	トルコ
BR	ブラジル	IL	イスラエル	MW	マラウイ	TT	トリニダード・トバゴ
BY	ベラルーシ	IS	アイスランド	MX	メキシコ	UG	ウガンダ
CA	カナダ	IT	イタリア	NE	ニジェール	US	米国
CF	中央アフリカ共和国	JP	日本	NL	オランダ	UZ	ウズベキスタン
CG	コンゴ	KE	ケニア	NZ	ニュージーランド	VN	ベトナム
CH	スイス	KG	キルギスタン	PL	ポーランド	YU	ユーゴスラビア
CI	コート・ジボアール	KP	朝鮮民主主義人民共和国	PT	ポルトガル	ZW	ジンバブエ
CM	カメルーン	KR	大韓民国	RU	ロシア連邦		
CN	中国	KZ	カザフスタン	SD	スーダン		
CU	キューバ	LC	セントルシア	SE	スウェーデン		
CZ	チェコ共和国	LI	リヒテンシュタイン				
DE	ドイツ	LK	スリランカ				
DK	デンマーク						
EE	エストニア						

明細書

トリプターゼ阻害剤および新規なグアニジノ誘導体

5

技術分野

本発明は、グアニジノ脂肪酸誘導体、グアニジノ安息香酸誘導体、グアニジノフェノール誘導体、アミジノフェノール誘導体およびそれらの非毒性塩、酸付加物塩または水和物から選ばれる 1 種またはそれ以上の物質を有効成分として含有するトリプターゼ阻害剤および新規なグアニジノフェ

10 ノール誘導体およびそれらの非毒性塩、酸付加物塩または水和物に関する。

さらに詳しく言えば、一般式 (I) ~ (IV)

